

総合基本計画審議会（第7回）議事録

1 日時 令和6年11月7日（木） 10:00～10:40		【第7回 審議会】
2 場所 本庁 大会議室		
3 出席状況 唐津市総合基本計画審議会委員 18名（※13名欠席） 事務局：政策部 草野部長、森副部長 市政戦略課 古賀係長、徳田主査、犬丸副主査、脇山職員 支援事業者：有限責任監査法人トーマツ 堤氏		
議 事 内 容		
1 開会		
2 あいさつ		
○ 前回審議会で頂いた意見を基に事務局で素案の修正案が作成されている。パブリックコメント前の確認として、素案の内容について審議を行いたい。		会長
3 議題		
(1) パブリックコメントに向けた素案の作成状況について 事務局より議事内容を説明 (説明資料) 資料1：第3次唐津市総合計画 基本構想素案 資料2：第3次唐津市総合計画 前期基本計画素案 資料3：基本構想素案・前期基本計画素案の変更内容		事務局
○ 唐津ビジネスカレッジでは地元就職を希望する学生が多いが、市内の受け皿だけでは足りないことから、若者の市外流出につながっていると考える。卒業後の就職先となる雇用条件のよい企業が市内に増えればと思う。		委員
○ 基本施策2-3「新しいにぎわいを生み出す産業の立地促進」について、どのような産業によって新しいにぎわいを創出していくのかを検討してほしい。		
○ 佐賀県は大学生が卒業後に就職したいと思えるような雇用条件のよい企業の誘致を推進している。IT関連企業の誘致が進んでいる中、唐津市はまだそうした企業が少ないと思う。		
○ 各单位施策については所管課が個別計画に基づき取組を進めており、前期基本計画では記載の通りとなっているが、委員より頂いた意見は所管課に伝えたい。		事務局
○ 基本施策2-3にある事務系企業とは、どのような業種を指すのか。		会長
○ 所管課においてこれまで製造業を中心に企業立地を進めてきたが、これからはIT関連企業などにも力を入れていくという趣旨で事務系企業という整理をしている。		事務局

<p>○ 製造系企業でも I T 関連部門での活躍など、I T スキルを持った人材のニーズは市内企業においても高いと考える。先ほど議論の中で市内の受け皿が足りないという意見もあったが、個人的には市内での働き口は、実は多いのではないかと考えている。</p> <p>○ 企業においては I T を駆使して仕事をやっていくのが当たり前になろうとしている。製造業・非製造業に関わらず大卒者を雇用したいと考える地元企業は多いはずなので、各々の企業が持っている魅力を発信し、伝えていかなければならない。</p> <p>(2) 今後の策定スケジュールについて 事務局より議事内容を説明 (説明資料) 資料 4 : 今後の策定スケジュール</p> <p>4 閉会</p>	<p>委員</p> <p>会長</p> <p>以下余白</p>
---	---------------------------------